

<学校教育目標> やさしい心を持ち(心づくり) 進んで学び(学力づくり) 体を鍛える(体づくり) 生徒

ときがわ町立玉川中学校

玉中だより No.2



令和2年5月11日 文責:校長 山崎 則枝

Stay Home ~ 空気 ~

日本人は「ハウス」と「ホーム」をごっちゃにしている、とよく言われます。建物とその中で営まれている生活とを混同していて、その誤りに気づいていないというわけです。

人間が生活しているところには、やがて一定の空気・雰囲気ができ上がります。ハウスは、その中にこの空気が生まれたとき、ホームになるわけです。ただ、この空気は一朝一夕にはでき上がりません。時間がかかります。昔からどの家庭にも家風というものがありました。これは、代々の人たちが作り上げ受け継いできたその家庭独特の空気、生活の伝統です。

何時でも何処でも、寝ても覚めても、空気は子供を包んでいます。子供だけではなく、親、大人まで全てを包んでいる空気。この目に見えない影響力は、大きな教育力となります。言葉や力だけで行う教育では、表に現れている部分を変えることはできても心の中まで変えることはとても難しいものです。

空気を作る。これは、時間はかかりますが難しいことではありません。たとえば、食事の時「いただきます」と言う。昨日も言った。今日も言った。明日も言うだろう。これがずっと続くと、やがて黙って食事ができなくなります。空気ができ上がったわけです。空気が「いただきます」と言うことを命じているのです。だから、口で余計な注意をすることは全くなりません。子供たちを表面だけでなく心の奥底まで変容させ健全な育成を図るためには、それぞれのご家庭でこの「空気」を醸成することが大切ではないでしょうか。

緊急事態宣言の延長に伴い臨時休業も延長されました。3月から続く臨時休業により、家で過ごす時間が殆どになった皆さんは、『我が家の空気』をどのように感じていますか。

空気が大切なのは、ご家庭だけに限りません。学校、地域社会にも独自の空気がなければいけません。玉中でも、生徒、教職員、保護者の方々を包む「空気」による教育を実践していきたいと考えています。



【6月1日の学校再開に向けて】

5月末までの臨時休業により、1学期の学校行事については延期または中止の方向です。学校行事の一つ一つには、皆さんにとって大切なものです。その行事が行えないのは大変残念ですが、皆さんの命を守るための対応です。ご理解のほどお願いいたします。

◆中止が決まっている主な行事

- ・ 中間テスト(5月)・PTA総会(5月)・学校総合体育大会比企地区予選会(6月)
- ・ 1学年林間学校(7月)・西部北地区音楽会(11月)

◆2学期以降への延期を検討中の行事

- ・ 体育祭
- ・ 2学年社会体験チャレンジ

◇6月1日からの授業について

当面の間は「3つの密」を避けるため、各クラスを2つに分けて授業を行う予定です。詳細は、5月下旬の分散登校並びにマチコミメールでお知らせいたします。

《めざす学校像》

— 生徒・保護者・教職員が誇りを持てる学校 —

生徒にとっていきがいのある学校
保護者、地域に信頼される学校
美しい環境に包まれ、明るく楽しく活気ある学校

《めざす生徒像》

まごころを持って人に接する生徒
自ら考え、進んで学ぶ生徒
高い目標に積極的に挑戦する生徒

《めざす教職員像》

豊かな人間性を備え信頼される教職員
研修に努め、指導力・実践力のある教職員
教育愛に燃え、使命感のある教職員

《本年度経営方針》

- (1) 生徒一人一人の自己実現を図り、成就感と存在感を味わわせる学校を創る。
- (2) 地域・保護者から信頼される学校を創る。
- (3) 教職員一人一人が使命感と自覚を持ち、全員参画の学校を創る。

《本年度の重点》

○確かな学力の育成

- ・分かる授業の推進
- ・主体的な学びの推進
- ・個に応じた指導方法の工夫改善
- ・家庭学習・学習習慣の定着
- ・効果的な言語活動の充実

○豊かな心の育成

- ・体験活動・ボランティア活動の推進
- ・自主的活動の推進
- ・道徳的実践力の育成
- ・体力の育成
- ・部活動の活性化

《マスクを配付しました》

本日、1人2枚マスクを配付しました。
1枚は文科省から届いたもの、もう1枚は町の給食センターの職員の皆さんが作ってくださったものです。
(4月20日テレ玉で放送されました)

給食センターから届いたマスクには、
一つ一つに『ときがわ町のゆるキャラ』
も付いています。

大切に使いましょう。

